

木質バイオマス資源の持続的活用による再生可能エネルギー導入計画策定事業 概要説明（鳥取県倉吉市）

1. 事業概要

事業名	再生可能エネルギー計画策定事業
検討対象設備等	木質チップを燃料とするボイラ設備。 市営、民間の重油や灯油を燃料としたボイラを利用している施設（市営の温水プール、温浴施設及び給食センター、民間の宿泊施設（元市営施設を含む）、温浴施設、福祉施設、病院等）
平成30年度 補助金交付予定額	14,123,000円
事業内容	森林資源に加えて都市・果樹剪定枝までもを対象として、資源量・利用可能量の把握や設備導入のシステム検討・事業性評価等を実施して、木質バイオマスエネルギーの活用を着実に進めていくための具体的かつ実行可能な計画を策定する。

2. 設備導入予定等

設備導入時期	2019年 導入先の決定、機器選定、燃料集荷体制の構築、事業主体形成 2020年 資金調達・補助金申請、設備実施設計、設備発注、チップ製造拠点整備 2021年 設備の運転開始
CO2削減効果	608t-CO2/年
生物多様性保全効果	未利用木材が活用されることで、森林の適正な整備、保全が促進され、それによって森林の多面的機能の回復、森林環境における生物多様性の保全が期待される。